

生産性向上への取り組み

(生産性向上推進体制加算に係る情報公開)

当施設では、介護サービスの質の向上と職員の負担軽減を目的として、生産性向上に取り組んでいます。

1. 推進体制の整備

当施設では、生産性向上に関する取組を推進するため、委員会(ICT・業務改善委員会)を設置し、定期的に課題の把握、改善策の検討および実施状況の確認を行っています。

2. 介護テクノロジー等の活用

業務効率化およびケアの質向上を目的として、以下の活用を進めています。

- ・介護記録システムの活用
- ・情報共有の効率化
- ・見守り機器等の活用・新たな導入に向けての検討
- ・業務負担軽減に資するリフト等の機器の導入に向けての検討・ノーリフティングケア研修

3. 業務改善の取組

職員がケアにより注力できる環境づくりを目指し、以下の取組を実施しています。

- ・業務手順の見直し
- ・会議・情報共有方法の改善
- ・業務負担軽減に向けた課題抽出と改善
- ・継続的な業務改善活動の実施
- ・ノーリフティング推進(腰痛予防とケアの質向上)の取り組み

4. 効果の検証と継続的改善

取組状況について定期的に検証を行い、職員の負担軽減および介護サービスの質向上につながるよう継続的な改善に努めています。

5. 情報公開

当施設は、生産性向上推進体制加算の算定にあたり、取組状況を公表しています。

介護付有料老人ホーム ケアビレッジ瀬戸風 ・ ショートステイ瀬戸風

制定日:令和7年4月1日

見直し日:令和8年6月1日